患者家族宿泊滞在施設設置の請願署名簿

陳情事項

岡山大学病院内に病児の付き添い家族の宿泊も可能で安価な滞在施設を設置してください。

陳情の趣旨

岡山大学病院では、岡山県内及び近県はもとより全国各地の多くの子どもたちが治療を受けております。治療には医師・看護師と患者とのコミュニケーションが不可欠ですが、病児の場合には十分なコミュニケーションが取れません。また、治療方針の説明を受け、手術や検査などについての承諾書へのサインも病児の場合は親が行う必要があります。そのためには、親が常に病児のそばにいて、刻一刻と変化する病児の状態と気持ちをよく把握・理解し、話し合い、本人にも納得させておかなければなりません。特に心臓病児の場合は発作等による容態急変に対処するためにもできるだけ近くにいる必要があります。さらに病児本人にとっても、病院という慣れない環境に置かれた不安感や治療の苦痛・不安を抱えた闘病生活を支えてくれる家族の存在は大きく、いつも親が付き添っていることは治療効果を高めることにもなります。

このような中で、現状は、ＣＣＵでの治療中は付き添い家族の居場所はなく、病室に移ってからも簡易ベッド生活もしくは病院近くのホテルかアパート生活を余儀なくされており、子どもの病気のことだけでも不安が大きいうえに、さらに自分の滞在場所のことでも経済的、精神的、身体的負担を抱えているという実情にあります。したがって、これらを解消するため、ぜひとも貴病院内に少ない経済的負担で利用でき、かつプライバシーが守られる付き添い家族のための滞在環境の整備をお願いいたします。

平成２０年１０月

岡山大学病院
病院長　森　田　　潔　様

氏　　名	住　　所